

第2次健康くまもと21基本計画に掲げる目標値設定

(成果指標)

項目	番号	指標	ベースライン	目標値	データ	備考
めざすもの (理念)	1	健やかにいきいきと暮らしていると感じる市民の割合	58.9%(平成24年度)	65.0%(平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	
	2	自ら健康づくりに取り組んでいる市民の割合	「常に行っている」「時々行っている」を合わせた割合 68.9%(平成24年度)	75.0%(平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	

(目標値)

第2次健康くまもと21基本計画						
項目	番号	指標	基準値	目標値	データ	備考
がん	1	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)	79.8 (平成22年)	70.0 (平成27年)	人口動態統計	
	2	がん検診の受診率の向上	肺がん 19.9% 胃がん 28.7% 大腸がん 27.9% 乳がん 女性 46.3% 子宮がん 女性 37.3% (平成23年度)	50.0%(肺がん、胃がん、大腸がんは当面40.0%) (平成30年度)	健康くまもと21アンケート調査	がん検診の受診率算定に当たっては、40歳～69歳まで(子宮頸がんは20歳から69歳まで)を対象とする。
循環器	3	脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)	脳血管疾患 男性 36.3 女性 22.9  虚血性心疾患 男性 22.1 女性 7.6 (平成22年)	脳血管疾患 男性 28.4 女性 20.7  虚血性心疾患 男性 17.0 女性 4.3 (平成34年度)	人口動態統計	
	4	血圧が正常域の者の増加	血圧が正常域の者 51.4% (平成23年度)  <参考値> 収縮期血圧の平均値 ・男性 130.4mmHg ・女性 126.5mmHg (平成23年度)	増加傾向へ (平成34年度)	特定健康診査	
	5	脂質異常症(高コレステロール血症)患者の減少	脂質異常症(LDLコレステロール160mg/dl以上)の割合 男性 10.3% 女性 15.2% (平成23年度)	脂質異常症(LDLコレステロール160mg/dl以上)の割合 男性 6.2% 女性 8.8% (平成34年度)	特定健康診査	総コレステロール値は特定健康診査では、取れない
	6	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	メタボリックシンドローム該当者 14.9% メタボリックシンドローム予備群 13.0% (平成20年度)	平成20年度と比べて25.0%減少 (平成29年度)	特定健康診査	
	7	特定健康診査の受診率・特定保健指導実施率の向上	○特定健康診査受診率 国民健康保険加入者 25.8%(平成23年度) ○特定保健指導実施率 国民健康保険加入者 16.8%(平成23年度)	○特定健康診査受診率 国民健康保険加入者 60.0%(平成29年度) ○特定保健指導実施率 国民健康保険加入者 60.0%(平成29年度)	特定健康診査	働き盛り世代の健康にも記載

第2次健康くまもと21基本計画						
項目	番号	指標	基準値	目標値	データ	備考
糖尿病	8	治療継続者の割合の増加	特定健康診査でHbA1c(JDS)6.1%以上の者のうち治療中と回答したものの割合 41.3%(平成23年度)	増加傾向へ (平成34年度)	特定健康診査	
	9	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少(HbA1cがJDS値8.0%(NGSP値8.4%)以上の者の割合の減少)	1.3% (平成23年度)	基準値より0.2%減少 (平成34年度) ※国の減少目標値にあわせる。(現状1.2%→目標1.0%)	特定健康診査	
	10	糖尿病有病者の増加の抑制	特定健康診査で糖尿病治療薬内服中又はHbA1c(JDS)6.1%以上の者の割合 10.2%(平成23年度)	減少傾向へ (平成34年度)	特定健康診査	
CKD	11	新規人工透析者数の減少	273人 (平成23年度)	200人 (平成26年度)	更生医療データ	
こころの健康	12	自殺者の減少(人口10万人当たり)	19.3 (平成17年)	15.4 (平成28年)	人口動態統計	自殺総合対策大綱の数値目標(平成17年と比べて20%以上減少させる)を目標としています。
	13	睡眠を十分にとっている市民の割合	53.3% (平成24年度)	68.7% (平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	
	14	ストレスをためないよう気分転換を図っている割合	51.1% (平成24年度)	65.7% (平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	

第2次健康くまもと21基本計画						
項目	番号	指標	基準値	目標値	データ	備考
次世代の健康	15	全出生数中の低出生体重児の割合の減少	9.2% (平成22年)	減少傾向へ (平成34年)	人口動態統計	
	16	肥満傾向にある子どもの割合の減少	小学5年生の中等度・高度肥満傾向児の割合 男子3.98% 女子2.92% (平成23年度)	減少傾向へ (平成34年度)	定期健康診断結果	
	17	運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	週に3日以上運動習慣のある小学5年生 男子 66.3% 女子 41.4% (平成23年度)	増加傾向へ (平成34年度)	熊本市体力・運動能力・運動習慣等調査	
	18	子どもたちが健やかに成長していると感じる市民の割合	56.4% (平成24年度)	65.0% (平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	
	19	子育てが楽しいと感じる市民の割合	83.8% (平成24年度)	90.0% (平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	
世帯の健康	7	特定健康診査の受診率・特定保健指導実施率の向上(再掲)	○特定健康診査受診率 国民健康保険加入者 25.8% (平成23年度) ○特定保健指導実施率 国民健康保険加入者 16.8% (平成23年度)	○特定健康診査受診率 国民健康保険加入者 60.0% (平成29年度) ○特定保健指導実施率 国民健康保険加入者 60.0% (平成29年度)	特定健康診査	
高齢者の健康	20	65歳以上の元気な高齢者の割合	80.6% (平成22年度)	現状維持 (平成34年度)	高齢介護福祉課調査	国の示す健康寿命算定プログラムによって算出
		※65歳の「日常生活動作が自立している期間の平均」	(参考値) 男性 18.30年 女性 21.29年 (平成22年度)	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加		
	21	認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上	0.4% (平成22年度)	3.0% (平成26年度)	厚生労働省「介護予防事業(地域支援事業)の実施状況に関する調査」	
	22	ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している市民の割合の増加	短期評価時に把握 (平成27年度)	80.0% (平成34年度)	今後把握	
	23	二次予防事業利用者の見込み	1,048人 (平成23年度)	2,788人 (平成26年度)	熊本市高齢者福祉計画・介護保険事業計画	

第2次健康くまもと21基本計画						
項目	番号	指標	基準値	目標値	データ	備考
栄養・食生活	24	適正体重を維持している者の増加(肥満者の減少)	40歳～60歳代男性の肥満者の割合 31.7% 40歳～60歳代女性の肥満者の割合 17.7% (平成23年度)	40歳～60歳代男性の肥満者の割合 28.0% 40歳～60歳代女性の肥満者の割合 14.0% (平成34年度)	特定健康診査	※特定健康診査結果では40歳から74歳までのデータしか取れない。
	25	健全な食生活が実践できる市民の割合	54.8% (平成24年度)	79.0% (平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	
	26	共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	朝食 小学生16.7% 中学生24.3% 夕食 小学生 5.2% 中学生11.1% (平成24年度)	減少傾向へ (平成30年度)	熊本市食の安全安心・食育推進計画に関する市民アンケート調査	
	27	20歳代男性、30歳代男性の1週間あたりの朝食の欠食率の減少	20歳代男性 29.4% (平成24年度) 30歳代男性 29.4% (平成24年度)	20歳代男性 15.0% (平成27年度) 30歳代男性 15.0% (平成27年度)	熊本市食の安全安心・食育推進計画に関する市民アンケート調査	
	身体活動・運動	28	日常生活における歩数の増加	短期評価時に把握 (平成27年度)	(国参考値) 20歳～64歳 男性 9,000歩 女性 8,500歩 65歳以上 男性 7,000歩 女性 6,000歩 (平成34年度)	今後把握
29		1回30分以上の運動(ウォーキング等)を週1回程度以上している市民の割合	52.7% (平成24年度)	60.0% (平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	
休養	13	睡眠を十分にとっている市民の割合	53.3% (平成24年度)	68.7% (平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	
	14	ストレスをためないよう気分転換を図っている割合	51.1% (平成24年度)	65.7% (平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	
飲酒	30	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(男性は清酒換算2合以上、女性は清酒換算1合以上の者)の割合の減少	男性 14.0% 女性 8.9% (平成23年度)	男性 11.7% 女性 7.8% (平成34年度)	特定健康診査(問診項目)	
	31	未成年者の飲酒をなくす	(国参考値) 中学3年生 男子 10.5% 女子 11.7% 高校3年生 男子 21.7% 女子 19.9% (平成22年)	0% (平成34年度)	—	市独自把握は困難であり、ベースラインは国指標を参考値とする
	32	妊娠中の飲酒をなくす	3.7% (平成24年度)	0% (平成34年度)	親子(母子)健康手帳交付時の問診項目	

第2次健康くまもと21基本計画						
項目	番号	指標	基準値	目標値	データ	備考
喫煙	33	「たばこを吸わない」と答える市民の数を増やす	70.7% (平成24年度)	増加傾向 (平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	
	34	COPDの認知度の向上	短期評価時に把握 (平成27年度)	80.0% (平成34年度)	今後把握	
	35	受動喫煙(家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関)の機会を有する者の割合の減少	短期評価時に把握 (平成27年度)	(国参考値) 行政機関 0% 医療機関 0% (平成34年度) 職場 受動喫煙のない職場の実現 (平成32年) 家庭 3.0% 飲食店 15.0% (平成34年度)	今後把握	
	36	妊娠中の喫煙をなくす	5.5% (平成23年度)	0% (平成34年度)	親子(母子)健康手帳交付時の問診項目	
	37	未成年者の喫煙をなくす	(国参考値) 中学1年生 男子 1.6% 女子 0.9% 高校3年生 男子 8.6% 女子 3.8% (平成22年)	0% (平成34年度)	—	市独自把握は困難であり、ベースラインは国指標を参考値とする
歯と口腔の健康	38	3歳児でむし歯のない者の増加	76.3% (平成23年度)	90.0% (平成34年度)	3歳児歯科健康診査	
	39	12歳児でむし歯のない者の増加(中学1年生)	1人あたりむし歯本数 1.29本 (平成23年度)	0.7本未満 (平成34年度)	熊本県歯科保健状況調査	
	40	20歳代における歯肉に炎症所見を有する者の減少	38.0% (平成22年度)	25.0% (平成34年度)	歯たちの健診	
	41	60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の増加	63.9% (平成23年度)	70.0% (平成34年度)	健康くまもと21市民アンケート調査	
	42	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者(8020達成)の増加	38.3% (平成23年度)	60.0% (平成34年度)	健康くまもと21市民アンケート調査	

第2次健康くまもと21基本計画						
項目	番号	指標	基準値	目標値	データ	備考
健康まちづくりの	43	市民と協働で健康をテーマとしたまちづくりを実施する校区の増加	6校区 (平成23年度)	92校区/92校区 (平成30年度)	健康まちづくり事業報告	
健康づくりを支えるボランティアの育成・支援	44	健康づくり推進に関するボランティア数等の増加	1,327人 (平成24年4月現在)	3,000人 (平成34年度)	熊本市食生活改善推進員登録数及び各校区健康づくり部会の活動者数等	
	45	過去1年間に地域活動に参加した市民の割合の増加	「参加したことがある」 46.7% (平成24年度)	60.0% (平成30年度)	第6次総合計画市民アンケート調査	
健康のつくり・大学の活動	46	健康づくりできます店の登録数の増加	109店 (平成23年度)	200店 (平成30年度)	健康づくりできます店の登録数	